

仙台塩釜港仙台港区に立地するJX日鉱日石エネルギー仙台製油所は東北唯一の製油所であり、東日本大震災後の5月から石油製品の供給を行っていましたが、石油精製(石油製品の製造)が出来ない状況で、現在、今年3月の生産再開を目指して取り組んでいる状況です。

この度、石油精製の準備を進めるべく、2月16日(木)に原油を搭載した大型タンカー船が入港しましたので、お知らせします。

船名:TSURUSAKI

船籍:パナマ

載貨重量(DWT):300千トン

全長:333m、幅:60m

積荷:オマーン原油等 計196千kl



“TSURUSAKI”船長333mは、仙台港区に入港する船舶の中で最大クラスです。



中央航路側(写真右)に係留している“TSURUSAKI”の左側には、石油製品を運搬する中型タンカー2隻に係留しています。

**東北経済復興への、大きな一歩です！！**